

第1章 ミネベアミツミの価値創造ストーリー

ミネベアミツミの歩み

他社に先駆けてグローバルに展開 M&Aによるスピーディーな多角化

1963年
埼玉県川口市から工場を移転し、長野県御代田町で
**全世界のマザー工場となる
軽井沢本社工場**にて操業開始



軽井沢工場 (日本)



ミニチュアボールベアリング

1972年
シンガポールに
初の海外自社工場を建設



チャイチー工場 (シンガポール)

1980年
アユタヤ工場を設立
グループ最大拠点となるタイに初進出



アユタヤ工場 (タイ)

1984年
**タイで2番目の拠点
となるバンパイン工場を設立**



バンパイン工場 (タイ)

1980年代
~
1990年代

オーガニック

創業1951年7月

東京都板橋区小豆沢において、わが国初のミニチュアベアリング専門メーカー「日本ミニチュアベアリング株式会社」を設立。

1960年代
~
1970年代

1971年
米国で**当社初の
海外生産を開始**



SKF 社リード工場 (米国、現 NHBB チャットワース工場)



小径ボールベアリング

1980年
**小径サイズの
ボールベアリングの
生産を開始**



光洋精工(株)シンガポール工場(現 NMB Singapore ジュロン工場)

1974年
**電子機器分野
(計測機器・現 センシング
デバイス事業部) に進出**



新興通信工業 (現 ミネベアミツミ (株) センシングデバイス事業部)



ひずみゲージ

1986年
浜松工場を設立
電子機器分野の開発を拡大



浜松工場 (日本)

FDD・MOD

1988年
タイ ロップリ工場を設立
電子機器分野の生産を拡大



ロップリ工場 (タイ)

1994年
ベアリングやファン
モーターを部品から一貫生産する
**上海ミネベア
(中国で初の自
社工場)を設立**



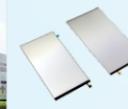
上海工場 (中国)

2000年代
以降

2010年
蘇州工場を設立し、
LEDバックライトの生産を拡大



蘇州工場 (中国)



バックライト

2010年
カンボジアで工場を設立し、翌年に生産を開始
リスク分散、生産の拡大とコスト低減



カンボジア工場



レゾナントデバイス

2018年
スロバキア コシツェ工場にて生産を開始
欧州市場への供給を拡大



コシツェ工場 (スロバキア)



グリルシャッター
アクチュエーター

2015年
ドイツの大手計測機器メーカーを買収
欧州やインドでの生産と供給を拡大



Sartorius Mechatronics T&H GmbH (ドイツ、現ミネベア・インテックハンブルク工場)



センシングデバイス

2009年
マイクロアクチュエーターの生産を開始
**モーターの
生産拠点を増設**



(株)FDKメカトロニクス (タイ、現ナワナコン工場)

マイクロアクチュエーター



1985年
米国のベアリングメーカーを買収
米国市場への供給を拡大



New Hampshire Ball Bearings, Inc. (米国、現 NHBB ビーターボロー工場)



航空機部品

2010年
ブラシレスモーターの生産を開始
**モーターの
製品ラインナップを拡大**



パナソニック(株)モータ社 情報モータ事業部 (現 米子工場)



DC モーター

2017年
ミツミ電機(株)と株式交換により経営統合を実施
**機械・電子技術と制御技術を融合した
「エレクトロメカニクスソリューションズ®」
プロバイダーとして、各事業の成長を加速**



1直リチウムイオン電池用保護IC
ミツミ電機(株) 本社

2019年
株式公開買付けにより(株)ユーシンと経営統合を実施
新たな「相合」力により、**自動車・住宅設備・
産業機械分野でのシナジー創出**



(株)ユーシン (広島工場)



ドアハンドル



電動ステアリングロック

M&A